ゴミ拾いから地域を考え対話するワークショップ

■日時

10月4日(日)10:30~16:00(雨天実行)

■会場

FDA 川崎 第一事業所 (※住所および地図は2ページ目をご参照下さい。)

■主催

国際大学グローバル・コミュニケーション・センター

(開催協力:株式会社ピリカ、会場提供:FDA 川崎事業所)

■ワークショップ趣旨

川崎市は公害の街から住みよい住宅・商業地へと生まれ変わった街です。しかし、少子高齢化が進み 一人暮らし世帯が増加する今後は、環境保全など地域社会の課題を解いていくために必要な社会的関係 が減少し、その結果、ふたたび身近な環境が悪化していくことも考えられます。

そこで、地域社会における環境コミュニケーションの活性化や、協力関係の構築を目的として、地域のゴミ拾いとそこから分かること等について対話するワークショップを開催します。

昭和 27 年以降の川崎市のさまざまな様子を捉えた「市政ニュース」映像を再編集したり、市に寄贈された昭和 13 年以降の写真から身近な生活環境に関するものを選び出したりして作成した資料などもご紹介します。

■プログラム

(10:15~10:30:受付時間)

① 10:30~10:45: ワークショップ趣旨に ついての説明

② 10:45~11:05:問題意識のシェア

③ 11:05~11:20:チーム決め

④ 11:20~11:50:ごみ拾い調査について の説明

=11:50~12:50:お昼ごはん=

⑤ 12:50~14:15:ごみ拾い調査(屋外)

=14:15~14:25:休憩=

⑥ 14:25~15:05:対話 1~ごみ拾いを通 じての気付きのシェア~

⑦ 15:05~15:20:調査結果発表

⑧ 15:20~15:50:対話 2~どうすれば路 上ぽい捨てゴミを減らせるか?~

⑨ 15:50~16:00:終わりの挨拶

■備考

- ・ 参加者の皆様には屋外でのごみ拾い調査に参加していただきます。その際には軍手の貸し出し等は させていただきますが、屋外での活動に適した格好でご参加下さい。
- ・ 本ワークショップは、川崎市環境総合研究所との産学公民連携共同研究事業の一環として開催されます。
- お問い合わせ先:国際大学グローバル・コミュニケーション・センター
 電話:03-5411-6677(代) メール: Shoji あっとまーく glocom.ac.jp (担当:庄司昌彦)

会場:FDA川崎 第一事業所

住所:神奈川県川崎市川崎区駅前本町15-5 十五番館ビル9階



会場概観(画像出典:http://www.0213.biz/detail.php?id=19360)



